

乳がん検診（乳房エコー検査）ご予約のかたへ

（新型コロナワクチン接種に伴う反応性リンパ節腫大について）

新型コロナワクチン接種後の副反応として、倦怠感・頭痛・発熱などのほかにリンパ節が腫れることが報告されています。

新型コロナワクチン接種後に接種部位周辺のリンパ節が腫れるのはご自身の免疫システムが反応しているためで心配はいりません。

【ワクチン接種による乳房エコー検査に及ぼす影響】

当センターの乳房エコー検査におきましては、乳房の周りのリンパ節も観察しております。ワクチン接種後に乳房の周りのリンパ節を観察すると、ワクチンによる反応でリンパ節が腫れている場合が多くみられます。この場合、乳がんなどによるリンパ節の腫れと区別がつかないためワクチン接種の反応がある時期は避けて、ワクチン接種後3か月以降の検査をお勧め致します。乳房エコー検査にあたっては、当日または事前に新型コロナワクチン接種の有無・時期などを確認させていただきますのでご了承ください。

※乳房エコー検査の実施に関して、下記のとおり事前のご確認・ご検討をお願いしております。

【ご確認ください】

【乳房エコー検査をご検討中のかた】

- ①ワクチン接種前に乳房エコー検査をおこなう。
- ②ワクチン接種後3か月以降に乳房エコー検査をおこなう。
→乳房エコー検査のみでの検査はおこなっておりません。
各健康診断コースと併せての受診でお願いしております。

【乳房エコー検査をご予約中のかた】

検診日がワクチン接種終了から3か月以内に該当するかたはできるだけ「ご予約日の変更」をお勧め致します。

【乳房エコー検査を希望され、日程調整が難しいかた】

ご事情等により日程調整が取れない場合は、乳房エコー検査の実施は不可ではございません。ただしリンパ節の腫れが観察された場合、他医療機関にて再検査を受けていただく必要がでてきますので、予めご了承のうえ受診をお願い致します。

マンモグラフィ検査に関しては、ワクチン接種直後でも腕が上がるのであれば検査は可能です。乳房エコー検査からマンモグラフィ検査への変更をお勧め致します。（40歳以上推奨）

お問い合わせ **小倉医師会健診センター**

TEL：093-551-3185 平日9:00～17:00(12:00～13:00は除く)